



じっくりと待つ考える

副校長 我妻 まゆみ

色とりどりに咲き誇るにはもう少し・・・の あじさいです。

期待と不安、新たな意欲と緊張感で始まった令和5年度、2ヶ月を過ごした子どもたちは、学習活動に友達とのかかわりに一生懸命取り組んでいます。ふれあい遠足は、残念ながら延期となってしまいましたが、急遽、気持ちを切り替えてふれあい学年でのレクレーションを楽しみました。下の学年をリードした4、5、6年生の活躍にはさすがだなあと感心させられました。また、机をくっつけてお弁当やお菓子を食べる姿は、どの学年の子も微笑ましかったです。当日はメール配信が遅くなったり、内容に不備があったりしてご心配をかけ、申し訳ありませんでした。尚、お預かりした交通費は、実施日まで学年費口座にて保管させていただきますので、ご了承ください。

さて、冒頭にもあるように、学習活動が日々繰り広げられています。担任や専科教諭等が、意欲を引き出し学力の向上をめざして授業を展開しています。子どもたちが発表したり読んだりする活発な様子が見られます。時に、シーンとした教室があります。鉛筆で書く音さえ聞こえません。そっと覗くと教科書やメモを見ながら考えているようです。授業者の問いかけを聞き取ったり、課題について自分なりの意見や解答につなげたりする子どもたちの姿でした。そうした時間も大事にしていると感じられるひと時です。考える子どもたち、それを待つ授業者たち。話し合ったり練習をしたりする生き生きとした授業への応援をこれからも続けてまいります。

<昨年に引き続き 菊名小エピソード3>



←朝



夕→

気温の高かったある日、ぐんと育ったアサガオのふたばがありました。その一方でゆっくり・・・の鉢を心配そうに見つめる子は、もう少しだよ、と土の中を励ましていました。



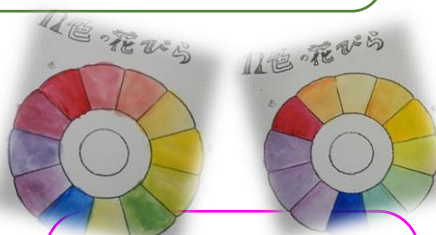
観察池のおたまじゃくしに手足が生え、かえりとなりました。子どもたちの歓声が職員室まで響く毎日です。



初めてのぼたんつけに挑戦中です。難しかったのは、玉結びだそうです。



今年も夏野菜作りが始まりました。堂々としたナスの花にうっとりしていました。



自分の絵の具セットを使って、12色を描きました。水加減に気をつけてできたよと誇らしげでした。